

平成17年度予算概算要求の重点事項 に関する事業評価結果報告書について

本報告書は、平成17年度警察庁予算概算要求に先立ち、その重点事項とする政策の事業評価を取りまとめたもの。

「事業評価」：新たに導入する政策について、あらかじめ期待される政策効果等を推計・測定し、必要性等の観点から評価するとともに、必要に応じ事後の時点で事前の時点に行った内容を踏まえ評価又は検証するもの。

1 厳しさを増す犯罪情勢に対応するための総合対策の推進

地域安全安心ステーション」モデル事業

広域知能犯事件
対策の推進

街頭犯罪捜査資機材
の整備

集中護送車両の整備

サイバー犯罪・サイバーテロ
対策要員の能力向上
のための教育の実施

暴走族取締り用
装備資機材の整備

被害者対策の推進

2 深刻化する組織犯罪への抜本的な対策の推進

繁華街における組織犯罪
集中取締り対策の推進

組織窃盗対策用
装備資機材の整備

3 テロの未然防止と緊急事態への対処態勢の強化

空港防護保安対策
の強化

NBCテロ対応専門
部隊等の充実強化

不法滞在者対策用
装備品の整備

警察移動通信
システムの整備

4 安全・快適な交通環境実現のための施策の推進

車間距離不保持違反取締
装置の整備

交通事故自動記録装置
の整備

交通安全施設等
整備事業の推進

黒枠の施策は、新規に要求を行うもの。